



Dr.Web vxCube

不審なオブジェクトを解析するサンドボックス型
インタラクティブアナライザー

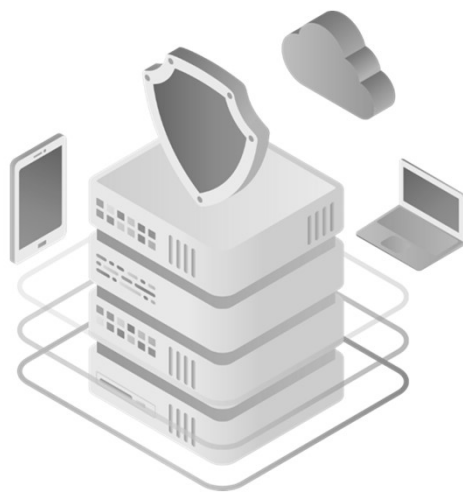
なぜDr.Web vxCubeが必要なのか



- 何十万もの悪意のあるプログラムとその亜種が存在しています。
- 多くの場合、新たな亜種はウイルスラボで解析される前にユーザーのシステム内に侵入します。
- すべてのアンチウイルスがマルウェアの新たな亜種を最初の攻撃の時点で検出できるわけではありません。

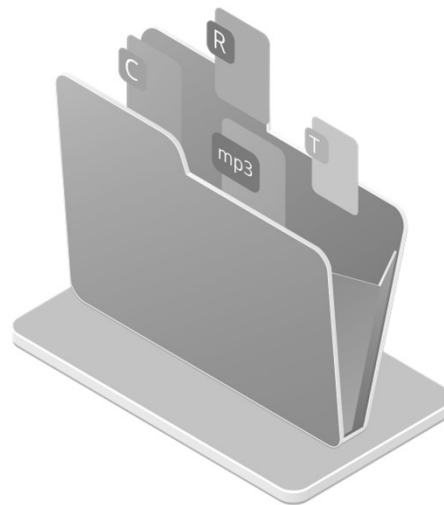
Dr.Web vxCubeはどのように機能するのか

- 実際のユーザーのコンピュータを模倣した隔離環境でマルウェアサンプルを解析します。
- クラウドまたはローカルサーバー上で動作します。
- **Web**インターフェースまたは**HTTP API**経由で管理されます。



Dr.Web vxCubeがスキャン可能なオブジェクト

- Microsoft Officeドキュメント
- PDFファイル
- JAVA実行ファイル
- Windows実行ファイル
- Androidパッケージ (APK)
- スクリプト言語ファイル
- MOF、LNK、HTA、CHM、ZIP、ARJ、XZ、ACE、TAR、BZ2、CAB、GZ、RAR、7Zファイル



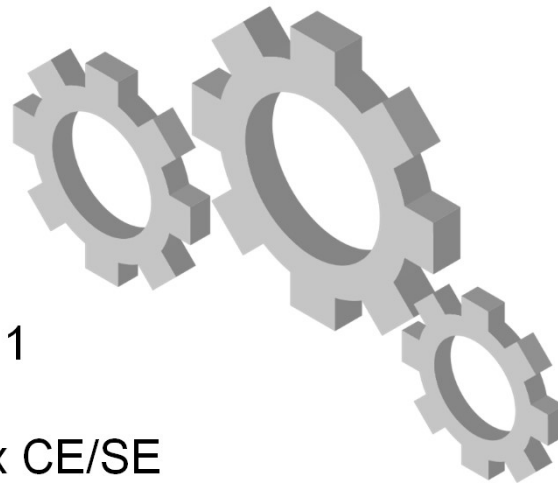
Dr.Web vxCubeを活用いただけるお客様

- なんらかのアンチウイルスを導入している企業
 - マルウェア駆除サービスを提供するサービス企業
 - サイバーインシデントを調査する情報セキュリティ部門
 - 学生向けに実技授業を行う IT 系の大学/専門学校
- など



サポートされているOS

- Windows XP (32bit)
- Windows 7 (32 bit / 64 bit)
- Windows 10
- Android 7.1
- 近日常対応予定：Windows 11
- 近日常対応予定：Astra Linux CE/SE



Dr.Web vxCubeのメリット

- VNCコンソール
- マルウェアの仮想環境検知機能を回避





Dr.Web vxCubeサービスの 内容

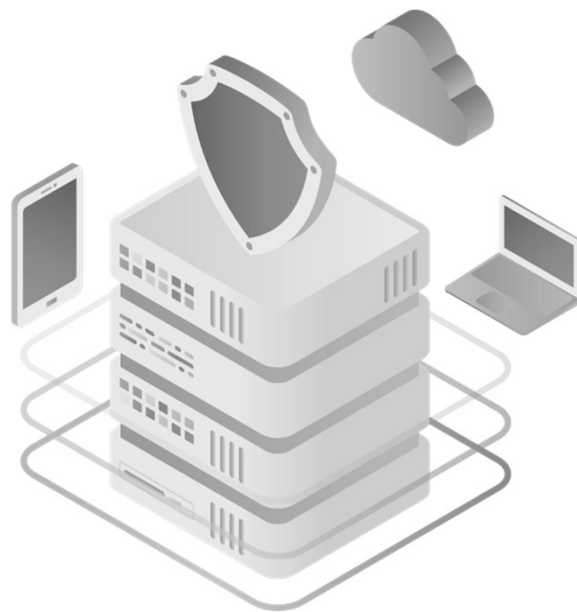
© Dr.WEB

Dr.Web vxCube サービスの内容

- 解析されたファイルの悪意レベルを評価します。
- 検出されたファイルの挙動一覧を含む、詳細な解析レポートを提供します。
- テスト環境に接続して解析プロセスに参与することができます。
- システムへの侵入の痕跡（またはその兆候）をマシンリーダブル（機械可読）な形式で表示します。
- 修復ユーティリティをビルドします。
- 解析アーティファクト（サンドボックス内で解析されたサンプルが生成したオブジェクト）内での脅威を検出します。

外部連携

- HTTP APIを使用してサードパーティサービスに接続します。
- **Dr.Web Mail Security Suite**を使用してメールトラフィックを解析します。



ライセンス購入のルール

Dr.Web vxCube

クラウドバージョン：

スキャンするファイル数に応じてライセンスされます。

オンプレミスバージョン：

ライセンスは1年間有効で、スキャンできるファイル数に制限はありません。

価格例：

- **Dr.Web vxCube**の価格
（30ファイル3 か月間）：
¥462,000
- **Dr.Web vxCube**オンプレミス版価格
（ファイルスキャン回数無制限）：
¥1,232,000

オンプレミス版におけるシステム要件

- Intel VT-x、EPT、Preempt Timer
- CPU：16コア以上 推奨56コア
- RAM：64GB以上 推奨256 GB
- HDD：SSD 256GBx1以上 推奨：SSD 256GBx4
- 各HDD/SSD上にUbuntu 18.04

より正確なシステム要件は、解析速度（ファイル/時間）
や解析対象となるOSの数などのニーズに応じて
提案いたします。

Your best
partner is Doctor Web



© Doctor Web Ltd.
2023